

Basic Communication Skills

責任者名：田嶋 倫雄

学期：前期

対象学年：1年

授業形式等：外国語

◆担当教員

田嶋 倫雄(英語 准教授)

エリック・ラーstrom(外国語(英語) 兼任講師)

赤木 大介(外国語(英語) 兼任講師)

◆一般目標 (GIO)

Students will work on gaining skills to give effective small group presentations. Students will have pair practice and small group work, and they will gain valuable cultural insights into a variety of stories and articles from around the world. Students will also learn presentation skills as well as speaking fluency.

◆到達目標 (SBO s)

Students will be able to (SWBAT) speak confidently on a range of subjects for three minutes.

SWBAT use proper posture for a presentation with 80% accuracy.

SWBAT use proper structure for formal and informal presentations with 80% accuracy.

SWBAT use proper gestures for English presentations with 70% accuracy.

SWBAT use proper intonation with 70% accuracy.

SWBAT use proper eye contact with 80% accuracy.

SWBAT create proper visual aids with 85% accuracy.

◆評価方法

(ラーstrom)

20% homework

25% presentations

5% on-line quizzes

(赤木)

20% 授業内課題 In-class work, homework (Unit tasks)

26% 口頭課題 Presentation task (英作文)

4% 小テスト

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
エリック・ラーstrom	授業終了時に受け付ける。	lerstromteaching@gmail.com	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年

			番号とローマ字表記で氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。
赤木 大介	授業終了時に受け付ける。	nuakagi@gmail.com	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年番号とローマ字表記で氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。
田嶋 倫雄	金曜日 (12:00~13:00)	tajima.michio@nihon-u.ac.jp	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年番号とローマ字表記で氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。

◆授業の方法

教員による講義に加え、語彙試験、聴解書き取り試験を行う。また、学習者中心主義的演習（ペアワーク、グループワーク、口頭発表）でスピーキングスキルの実績的な練習を行う。

昨今の現状を考慮し、本シラバスの予定は大きく変更になる可能性があります。授業スケジュール、授業進行方法、課題、各試験など常に変更になることがあります。

◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	Inspire 2	Pamela Hartmann, Nancy Douglas, Andrew Boon	センゲージラーニング	2014

◆DP・CP

[DP 6] コンピテンス：コミュニケーション力

コンピテンシー：医療をはじめとする様々な場面において、他者との円滑な意思疎通を行い、互いに価値観を共有し、適切なコミュニケーションを実践して自らの考えを発信することができる。

[CP 6] 他者の意見を尊重し、明確な意思疎通のもと、円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を養成する。

◆準備学習(予習・復習)

教材を事前に読み、授業内容の目的を理解しておくこと。

◆準備学習時間

授業時間分相当を充てて予習と復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

Comprehension Skills (1年前期)

Cultural Topics (1年後期)

Intermediate Communication Skills (1年後期)

Advanced Comprehension (2年前期)

Developing Communication (2年前期)

Advanced Communication (2年後期)

Medical and Dental English (3年前期)

Speaking Skills (2～5年後期)

◆予定表

Basic Communication Skills は、担当が赤木とラーストロムに分かれる。

受講者は、A1,B1 が前半 C404 (赤木), A2,B2 が前半 C403(ラーストロム)を受講し、後半は講堂を移動する。後半は講堂を移動する。

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1-2		5.15	2 ～ 3	(ラーストロム) First Class Orientation (赤木) オリエンテーション	(ラーストロム) Students will know what is expected in an on-line class, how presentation skills are divided, and how they will be assessed. (赤木) 遠隔での授業に慣れて、課題を提出する練習をします。英会話の4技能について自己評価ができる。	エリック・ラーストロム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
3-4		5.22	2 ～ 3	(ラーストロム) Unit 1: Manner - Introduction Speech (赤木) Unit1 Food pp.11-13	(ラーストロム) Students will know about intonation and what is expected in their introduction speech. Introduction of class forum to discuss issues. (赤木) 食べ物に関するトピックを聞き取り、質問をしたり、答えたりできる。	エリック・ラーストロム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献

5-6	5.29	2 ～ 3	(ラーストロム) Unit 1: Manner - Introduction Speech (赤木) Unit1 Food pp.14-15	(ラーストロム) Students will know about posture and check their understanding of speech writing. (赤木) 英語の記事を理解して内容の分析をしたり、コメントができる。	エリック・ラーストロム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
7-8	6.5	2 ～ 3	(ラーストロム) Unit 1: Manner - Introduction Speech (赤木) Unit1 Food pp.16-18	(ラーストロム) Students will know about gestures and check their understanding of speech writing. (赤木) 食べ物に関連したトピックで自分の意見を述べることができる。	エリック・ラーストロム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
9-10	6.12	2 ～ 3	(ラーストロム) Unit 1: Manner - Demonstration Speech (赤木) Unit2 Festivals pp.19-21	(ラーストロム) Students will know about eye contact and what is expected in their demonstration speech. (赤木) 世界のお祭り、日本のお祭りについて英語で会話をすることができる。	エリック・ラーストロム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
11-12	6.19	2 ～ 3	(ラーストロム) Unit 1: Manner - Demonstration Speech (赤木) Unit2 Festivals pp.22-23	(ラーストロム) Students will know about facial expression and how to use them in a speech. (赤木) 英語の記事を理解して内容の分析をしたり、コメントができる。	エリック・ラーストロム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
13-	6.26	2 ～	(ラーストロム) Unit 1: Manner -	(ラーストロム) Students will review their knowledge	エリック・ラーストロ	A-7-2) 国際医療への貢献

14			3	Demonstration Speech (赤木) Unit2 Festivals pp.24-30	of manner. (赤木) 特定のお祭りについて説明をすることが できる。	ム 赤木 大介	
15 - 16	7.3	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 1: Manner - Demonstration Speech (赤木) Presentation task1	(ラーストロム) Student midterm presentations discussion. (赤木) 英語でのプレゼンを練習して、自分 の意見を伝えることができる。	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医 療への貢献	
17 - 18	7.10	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech (赤木) Unit3 Cities pp.31- 33	(ラーストロム) Students will review feedback on their midterm presentations and know what is expected in their final informational presentations (赤木) 特定の都市に関して聞き取り、質問 をしたり、答えたりできる。	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医 療への貢献	
19 - 20	7.17	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech (赤木) Unit3 Cities pp.34- 35	(ラーストロム) Students will know about speech introductions. (赤木) 英語の記事を理解して内容の分析を したり、コメントができる。	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医 療への貢献	
21 - 22	7.31	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech	(ラーストロム) Students will know about speech transitions and check their understanding of speech writing.	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医 療への貢献	

				(赤木) Unit3 pp.36-38	(赤木) 都市問題について説明をして解決方法についてもアイデアを述べることができる。		
23 - 24		8.7	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech (赤木) Unit4 Jobs pp.39- 41	(ラーストロム) Students will know about speech sequencers and check their understanding of speech writing. (赤木) 仕事に関連したトピックを聞き取り、質問をしたり、答えたりできる。	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
25 - 26		8.14	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech (赤木) Unit4 Jobs pp.42- 43, p.116	(ラーストロム) Students will know about speech conclusions. (赤木) 英語の記事を理解して内容の分析をしたり、コメントができる。	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
27 - 28		8.21	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech (赤木) Unit4 Jobs pp.44- 49	(ラーストロム) Students will review their understanding of manner and method and how they are used in a presentation. (赤木) 様々な職種に触れて、自分の将来希望をする仕事についても英語で説明ができる。	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献
29 - 30		8.28	2 ~ 3	(ラーストロム) Unit 2: Method - Informational Speech	(ラーストロム) Student final presentation discussion (赤木)	エリック・ ラーストロ ム 赤木 大介	A-7-2) 国際医療への貢献

				(赤木) Presentation task2	英語でのプレゼンを練習して、自分の意見を伝えることができる。		
--	--	--	--	----------------------------	--------------------------------	--	--